

## 里山研修報告（トラスト14号地）報告

期日:2019年8月4日(日)

場所:トラスト14号地ほか

天候:晴れ

参加者:11名

報告者:藤木有美

みよしグリーンサポート隊の原会長にご案内いただき、三芳町での研修を行いました。

午前9時半からコピスロビーで町の概要の説明をうけたあと、早速、トラスト第14号地に認定された雑木林へ移動しました。三富新田として開拓されたこの地域では、屋敷地と耕地、平地林(雑木林)を組み合わせた地割になっています。雑木林は元々「落ち葉から堆肥をつくる循環型農業のための農用林」だったそうです。町の9%を占める雑木林ですが、面積の減少や整備・保全不足による荒廃、ごみの不法投棄などの問題を抱えていたそうです。

みよしグリーンサポート隊によって整備された雑木林の中は遊歩道があり歩きやすく、木々をわたる風がさわやかでした。一般の方や企業のボランティア活動の場や小学生の環境教育の場としても活用されているとのことです。

次に町立歴史民俗資料館へ車で移動し、館長さんから三富新田の成り立ちなどについて丁寧な説明をうけました。資料館の庭にある旧池上家住宅内で昼食をとらせていただきましたが、家の中を通る風が気持ちよかったです。



午後は上富小学校の屋上にのぼらせていただき地域を見渡し、地割の確認をしました。その後、早川農園にうかがい、実際に畑と雑木林をみせていただきました。上からみる以上の広大さにあらためて驚きました。



(上富小学校の屋上から)



(早川農園)

最後に、多福寺を見学しました。境内のコケがとてもきれいでました。秋の紅葉も見に来てみたいと思いました。

暑い暑い日でしたが、車でのスムーズな移動など、運営の方々のご尽力のおかげで、無事に充実した研修を終了することができました。どうもありがとうございました。

#### 【里山研修に参加して…吉沢安宣】

今回は初めての研修会参加でしたが、三芳町在住の原芳彦様の案内の元、①トラスト第14号地視察 ②三芳町資料館館長(学芸員)による三芳町の歴史(三富新田の成り立ちから今日まで含む)等座学(立学)③上富新田視察(上富小学校屋上からの俯瞰及び早川農園様宅を訪問しての地上目線での全体像把握)と盛り沢山の内容を体験し、大変有意義でした。



(多福寺のコケ)



(三芳町のイラストマップ)